

浦和高校卓球部活動記録

2021 年度 (上半期) 大会実績

2021/11/3

関東大会 県南支部予選会

4 月

団体戦	2 回戦	浦和	3 - 0	大宮開成
	3 回戦	浦和	3 - 0	浦和東
	4 回戦	浦和	3 - 0	大宮南
	準決勝	浦和	3 - 0	大宮
	決勝	浦和	3 - 2	蕨



優勝! (県南部支部予選会 1 位通過 関東大会 県大会 シード権獲得)

個人戦 予選通過者

シングルス	4 名	竹野谷	松澤	江本	永田
ダブルス	2 組	竹野谷・松澤	江本・白井		

令和3年度 関東高校卓球大会2次予選 県南部支部予選会

令和3年4月16, 21, 23日

於 上尾運動公園体育館、サイデン化学

男子学校対抗



団体決勝 シングルス 2 勝 2 敗 勝負をかけたダブルス セットカウント 2-1 4 セット目 マッチポイント
(手前 松澤・竹野谷 右後方 浦高ベンチ)

関東大会県予選会

5月

*この1年、関東大会出場を目標にコロナ禍の中、頑張りました。

団体戦 2回戦 浦和 3-0 上尾鷹の台
 3回戦 浦和 1-3 坂戸西 (8決定戦)



西部地区の実力校 坂戸西との対戦。2番がフルセットの末、競り負けたのが勝敗を分けた。熱の入った好ゲームであった。

令和3年度 関東高等学校卓球大会 埼玉県予選会
 [男子学校対抗] 令和3年5月4日・5日 於 上尾運動公園体育館



学校対抗記録簿(男) (女) 日数 3 コー No. 1.2

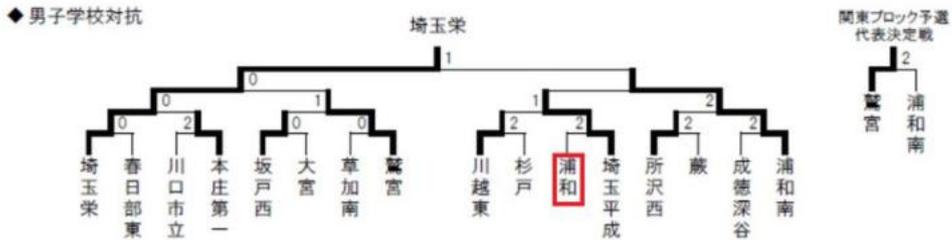
対戦校名	対	対戦校名	
県立浦和	対	坂戸西	
1 竹野谷	3	1 高橋	
2 永田	2	2 萩原	
3 竹野谷	0	3 山崎	
4 江本	0	4 山崎	
5 松澤	1	5 山岸優	
1		3	

※ 勝ったチームが本番まで報告して下さい。
 ※ 1番2番の者同士では3番ダブルスを組めません。

インターハイ 県予選会 6月

団体戦 2回戦 **浦和** 3 - 2 坂戸
 3回戦 **浦和** 0 - 3 埼玉平成

令和3年度 全国高校総体(卓球)埼玉県予選 6月11・12・13日 上尾運動公園体育館



2回戦 vs 坂戸



3回戦 vs 埼玉平成

国体予選 6月

ベスト128 永田 森田 ベスト256 江口 渋谷 野武

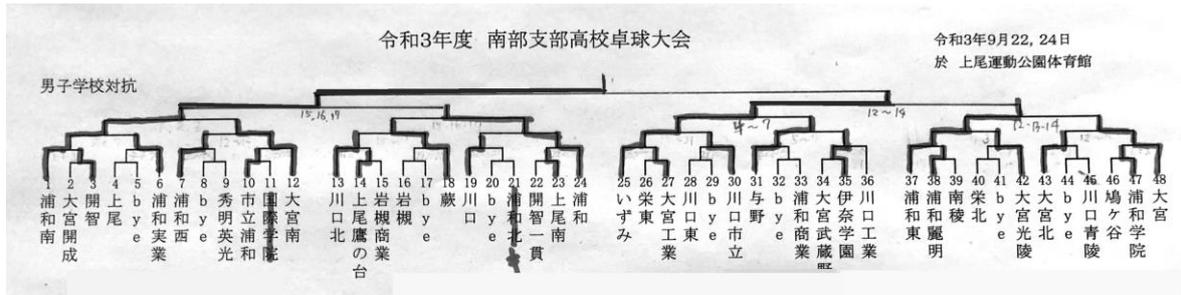
南部支部高校卓球大会 (選抜1次予選) 9月

団体戦 2回戦 **浦和** 3 - 0 上尾南
 3回戦 **浦和** 3 - 2 県立川口
 4回戦 **浦和** 3 - 2 蕨
 準決勝 **浦和** 0 - 3 浦和南 (今年は1位、2位のみが2次予選進出)



明・女 5 組戦 二上卓球 12.13.14

順位	学校名	選手名
1	浦和	金子
2	浦和南	本田
3	浦和	本田
3	浦和	橋本
4	山本	橋本
5	森田	高見



準決勝 vs 浦和南

今回の大会は、直近の大会の結果が部員で振るわず、南部大会に不安が残ったまま臨みました。シングルスでもあまり良くない結果に終わりました。しかし、団体戦では、第4シードとして、皆の力を合わせて第4位になることができました。全てのメンバーが、応援によって団結して、今持っているより強い力を発揮することができ、絆も深まったと重います。

次の大会では、個々の実力を高めて、個人戦、団体戦ともによりよい結果を目指して頑張っていきたいと思えます。今後とも、応援よろしくお願ひします。

部長 2年永田

去る春に新チームとして始動し、3年生16名が抜けた穴を埋めるのは、そう簡単でなく、結果を出してきた代からバトンを受け継ぐことに2年生は少なからずプレッシャーがあったと思います。ですが、その中で新部長永田を中心に試行錯誤しながらなんとかここまでやってきました。公式戦については、6月の国体予選では、それなりの結果を出せていましたが、9月の全日本ジュニア県予選ではほとんど勝てず、と決して安定した成果を残すことはできていませんでした（学年別大会は中止でした）。

そんな中で迎えた南部地区大会でした。個人シングルスでは、(案の定)なかなか勝てませんでした。また、このとき私は例年にも増して周りの学校のレベルを高く感じました。浦高は、団体戦における第4シードを取っていましたが、それに見合う結果を出せませんでした。そのようにして、不安を抱えたまま選手は団体戦を迎えたのだと思います。そのとき、私の頭には、顧問になってから何度も反芻してきたことばがありました。「チーム力」です。卓球は個人競技的特性が強いとは言え、特に団体戦では、それとは別の何らかの力が働きます。これが一つの大きな課題意識としてありました。

特に、ベスト4決定の蕨戦では、1年生渋沢、2年生森田がそれぞれフルセットの末1本ずつ取り、最後は皆に応援されながら、部長の永田が試合を決めました。「チーム力」を感じました。個々の頑張りの集大成としてのチームがそこにはありました。そのあとは残念ながら、浦和南に敗れベスト4でしたが、非常に収穫の多いものになったと感じています。

新型コロナウイルスのために、今後も活動がどうなっていくのかはわからないところもありますが、選手たちには人事を尽くして天命を待つ気持ちで日々精進してほしいと思ひます。

最後になりましたが、浦高卓球部OBの皆さま、いつもありがとうございます。今後とも、御指導、御支援のほどをよろしくお願ひします。

顧問 大澤

・埼玉県立浦和高等学校卓球部OB会公式Homepage <https://urawakoukou-ttc-ob.jimdo.com/>

・浦和高校ホームページ <http://www.urawa-h.spec.ed.jp/>

卓球部の速報記事は top→全日制→学校生活→部活動紹介→運動部→卓球部 随時更新(予定)